

実施の目的

○大阪府教育委員会、市町村教育委員会及び学校が、生徒の学力の状況をつかむことで、教育の成果と課題を明らかにし、今後の教育にいかします。

○生徒のみなさんが、自分の学習の到達状況を正しく知ることにより、自分の学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高めます。

○大阪府教育委員会が、調査結果を使って、大阪府公立高等学校入学者選抜の調査書に記載する評定が、公平性の高いものであるかどうかを確認する資料を作成し、市町村教育委員会と学校に提供します。

「大阪府教育委員会 生徒・保護者向けリーフレット」より

実施内容

- ★実施日 令和6年1月10日(水)
- ★教科 国語、数学、英語(英語はリスニング問題を含む)
- ★出題形式
 - ・選択式問題(選択肢から選んで答える問題)
 - ・短答式問題(短い語句や数値等で答える問題)
 - ・記述式問題(長い語句や文章等で答える問題)

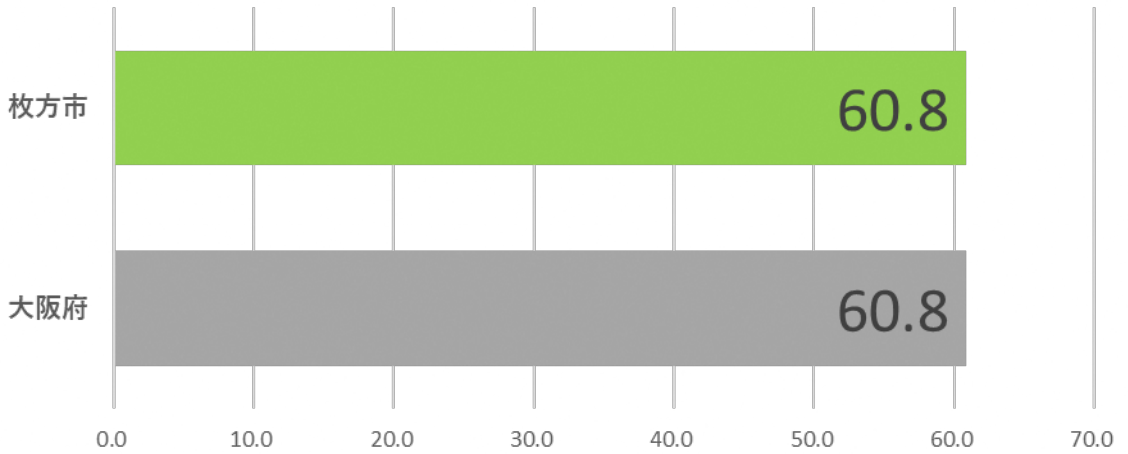
平均点

第1学年	枚方市	大阪府
国語	60.8	60.8
数学	55.1	54.7
英語	65.7	64.1

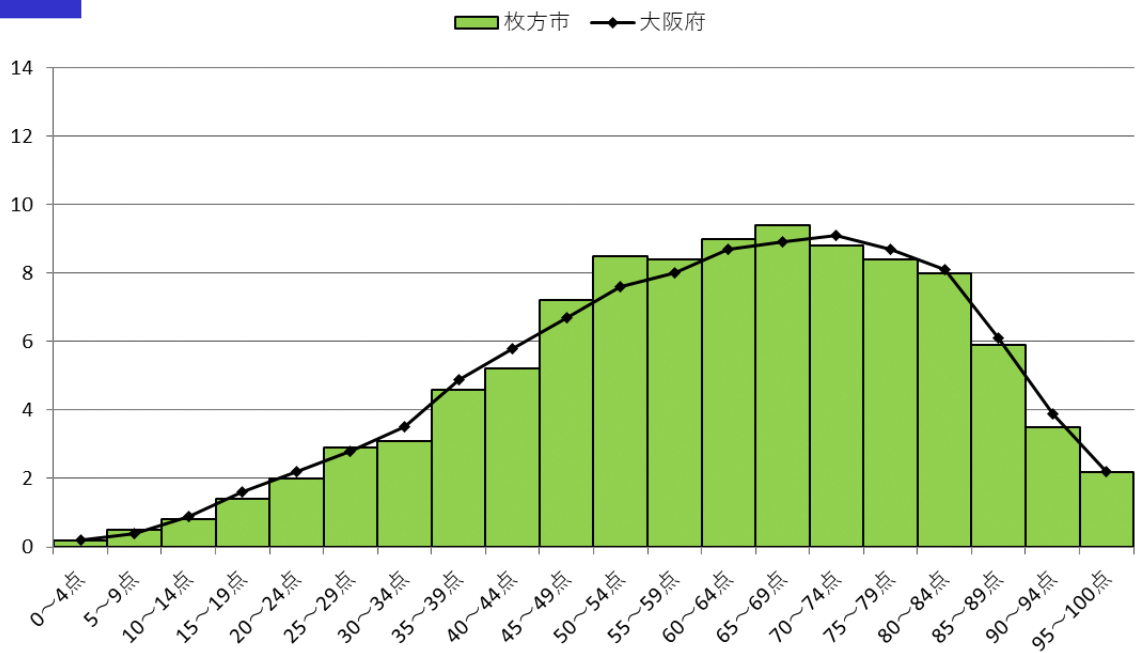
いずれの教科も**大阪府の平均点と同等か、上回る**結果となりました。
特に成果の見られた問題については次ページ以降で紹介します。

令和5年度 中学生チャレンジテストの結果<第1学年 国語>

平均点



得点分布



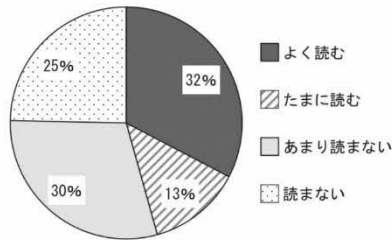
分類・区別集計結果

分類	区分	対象設問数	配点	平均点		
				枚方市	大阪府	
全体		31	100	60.8	60.8	
学習指導要領の領域等	知識及び技能	言葉の特徴や使い方に関する事項	10	23	16.1	16.3
		情報の扱い方に関する事項	1	3	2.4	2.4
		我が国の言語文化に関する事項	7	24	13.4	13.6
	思考力、判断力、表現力等	話すこと・聞くこと	5	19	10.3	10.0
		書くこと	5	20	12.3	12.4
		読むこと	9	32	18.9	18.9
評価の観点	知識・技能	17	47	29.5	29.9	
	思考・判断・表現	19	71	41.5	41.3	
問題形式	選択式	15	49	35.4	35.1	
	短答式	14	41	23.2	23.6	
	記述式	2	10	2.1	2.1	

成果があった設問

	正答率
枚方市	84.8
大阪府	80.6

質問1 あなたは自分から進んで本を読みますか。

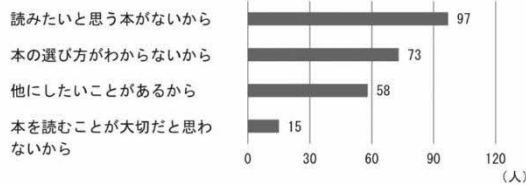


図書委員調べ

【資料1】

【資料1】 図書委員の木村さんは、今月から始める新たな取り組みについて、全校集会でスピーチをすることになりました。次の【資料1】、【資料2】、「スピーチの原稿の下書き」は、全校集会のために木村さんが用意したもので、全校集会では【資料1】、【資料2】を示しながら話す予定です。これらを読んで、あとの問いに答えなさい。

質問2 質問1で「あまり読まない」、「読まない」と回答した人に質問します。あなたが自分から進んで本を読まない理由は何ですか。（複数回答可）



図書委員調べ

【資料2】

1 次のア～エのうち、スピーチの際の話し方として適していないもの一つを選びなさい。

- ア 間違えないように、最初から最後まで原稿をずっと見たまま一定の速さで話す。
- イ 伝えたい内容や相手に応じて、声の大きさや間の取り方などを工夫して話す。
- ウ 話の内容が伝わっているかどうか、聞き手の反応を確かめながら話す。
- エ 相手の共感を得られるように、自分の表情を意識しながら話す。

これらの回答を受け、図書委員が、みなさんにすすみたい本を選び、すすめる理由をひとことそえて、「私のおすすめの一冊」として図書だよりの中で紹介することになりました。インタビューに回答してくれた生徒のみなさんにも本を選んでもらっています。このようにして選んだ本を今月号の図書日よりから数冊ずつ紹介していきます。みなさんの友だちがすすめる本が紹介されるかもしれません。

また、これらの本を集めた「ワクワク書棚」を、学校図書館の中に設けることにしました。これらの本に興味を持った人は、ぜひ学校図書館を訪れてみてください。この活動が、少しでもみなさんの本を読むきっかけになるとうれしいです。以上で、図書委員会のお知らせを終わります。ありがとうございました。

～略～

みなさん、こんにちは。今日は、図書委員から全校生徒のみなさんにお知らせがあります。今月号の図書日よりから、新たに「私のおすすめの一冊」というコーナーを始めました。

夏休み前に、私たち図書委員は、みなさんに本に対してより興味を持ってもらい、学校図書館をさらに利用してもらうためにどうすればよいか考えようと、三〇〇人の全校生徒のみなさんを対象にアンケートを実施しました。

【資料1】を見てください。アンケートの質問1を見ると、本を読まないという回答した人の割合が五〇%をこえていることがわかりました。続いて【資料2】を見てください。質問1で、「あまり読まない」、「読まない」と回答した人にその理由を尋ねたところ、「読みたいと思う本がないから」と回答した人が九七人と最も多く、次に多かったのが「本の

大問3 問1 (評価の観点：思考・判断・表現)

【問題の概要】

スピーチの話し方として適していないものを選択する

【出題の趣旨】

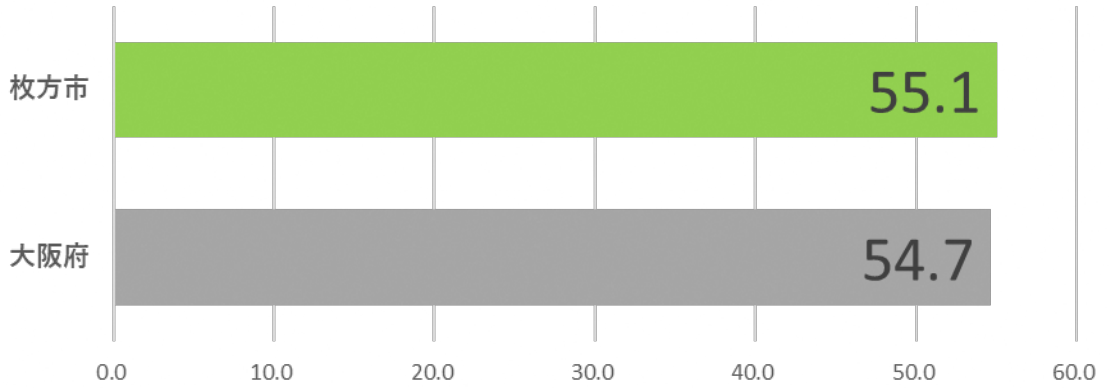
スピーチをする際の音量や表情、反応などを意識して話すことができる

(正答)

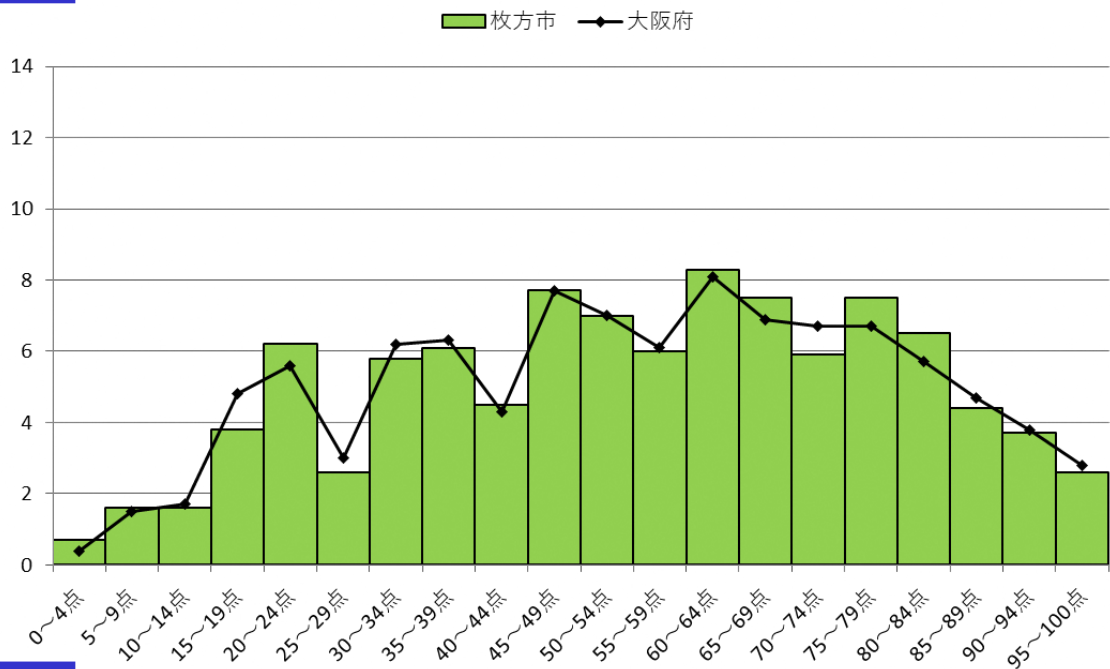
ア

令和5年度 中学生チャレンジテストの結果<第1学年 数学>

平均点



得点分布



分類・区別 集計結果

分類	区分	対象設問数	配点	平均点	
				枚方市	大阪府
全体		33	100	55.1	54.7
学習指導要領の領域等	数と式	16	50	27.9	27.8
	図形	6	18	10.1	10.2
	関数	11	32	17.1	16.6
評価の観点	知識・技能	26	78	48.5	48.1
	思考・判断・表現	7	22	6.6	6.6
問題形式	選択式	16	48	29.3	28.8
	短答式	15	44	23.6	23.7
	記述式	2	8	2.2	2.2

成果があった設問

	正答率
枚方市	57.3
大阪府	54.4

(2) y が x に比例し、比例定数が4のとき、 x の値とそれに対応する y の値について、次のア～エから正しいものを1つ選びなさい。

- ア x の値と y の値の和は、いつも4である。
- イ y の値から x の値をひいた差は、いつも4である。
- ウ x の値と y の値の積は、いつも4である。
- エ x の値が0でないとき、 y の値を x の値でわった商は、いつも4である。

大問4 問2 (評価の観点：知識・技能)

【問題の概要】

y が x に比例し、比例定数が4のとき、 x の値とそれに対応する y の値について、正しいものを選ぶ

【出題の趣旨】

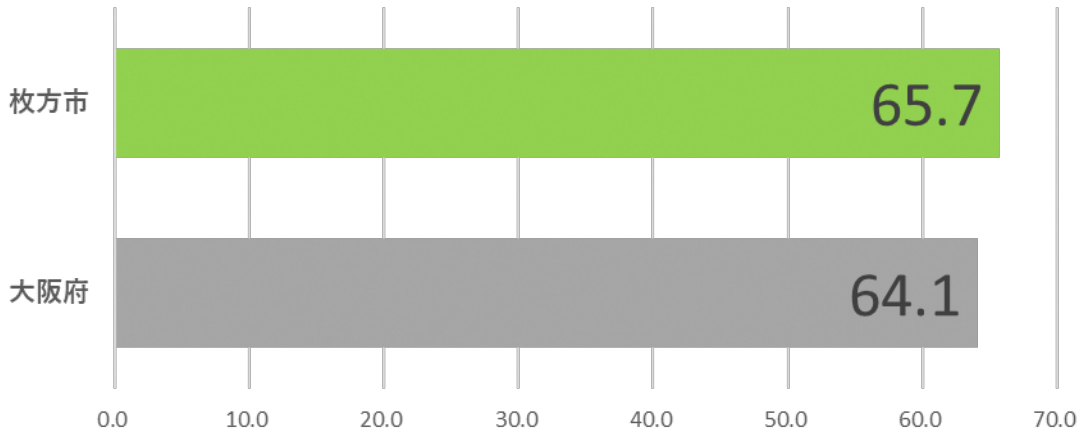
比例の特徴を理解している

(正答)

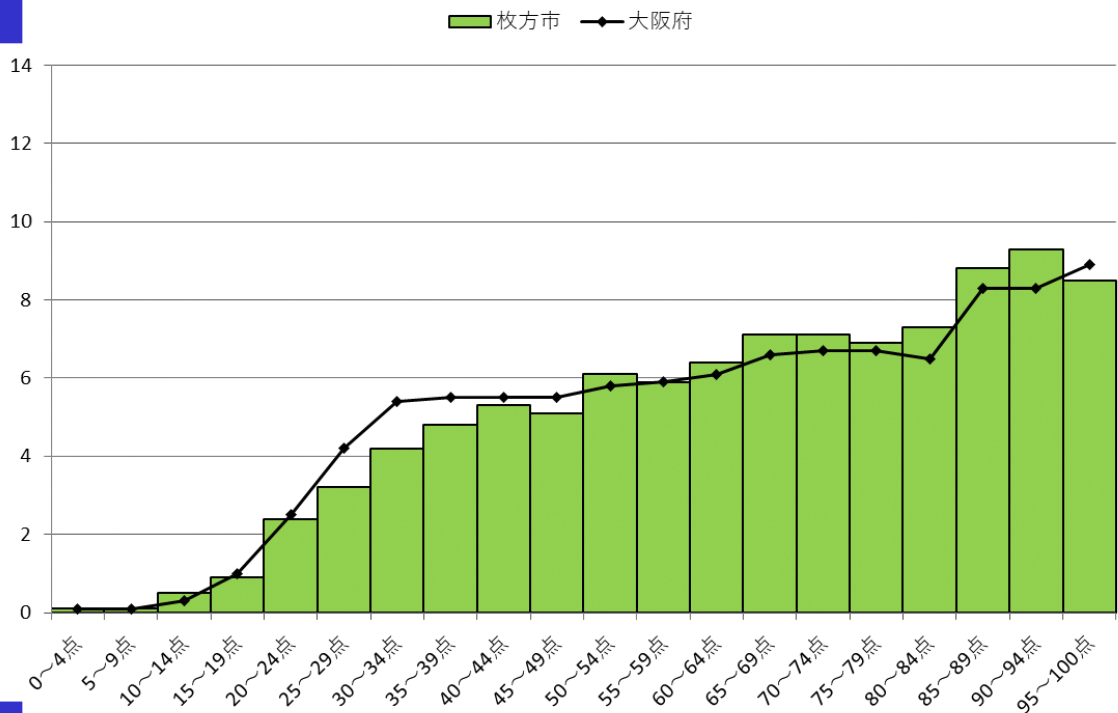
エ

令和5年度 中学生チャレンジテストの結果<第1学年 英語>

正答率



正答数分布



分類・区別 集計結果

分類	区分	対象設問数	配点	平均点	
				枚方市	大阪府
全体		39	100	65.7	64.1
学習指導要領の領域等	聞くこと	15	31	24.9	24.3
	読むこと	17	48	27.9	27.4
	書くこと	7	21	12.9	12.5
評価の観点	知識・技能	22	56	37.8	37.0
	思考・判断・表現	17	44	27.8	27.1
問題形式	選択式	32	81	55.9	54.9
	短答式	5	13	7.4	7.1
	記述式	2	6	2.3	2.1

成果があった設問

	正答率
枚方市	56.1
大阪府	50.9

【質問】

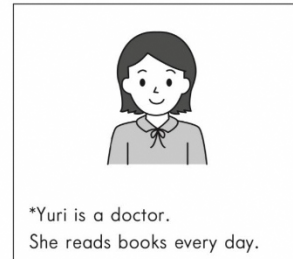
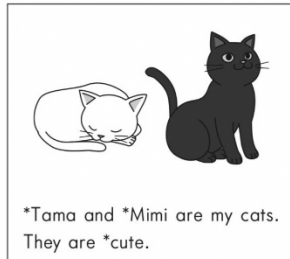
- (1) 会話の内容から、【紹介カード】中の (①) に入る語として最も適しているものを、1語の英語で書きなさい。
- (2) 会話の内容から、【紹介カード】中の (②) に入る語として最も適しているものを、次のア～エから1つ選びなさい。
ア baker イ police officer
ウ singer エ teacher
- (3) 会話の内容から、【紹介カード】中の黒いねこの名前は何ですか。日本語で書きなさい。
- (4) 会話の内容から、次の質問に対する適切な答えを3語の英語で書きなさい。なお、コンマやピリオドなどの符号は語数に含みません。

Does Kenji work at a restaurant?

【リスニング問題】

- 4 エリコは、留学生のジャック（Jack）に、家族の紹介カードを見せながら話をしています。時間を30秒与えますので、【紹介カード】と【質問】を読みなさい。そのあとエリコとジャックの会話が放送されます。会話と【紹介カード】の内容を参考に、【質問】に答えなさい。では【紹介カード】と【質問】を読みなさい。

【紹介カード】



(注) Tama タマ (ねこの名前) Mimi ミミ (ねこの名前) cute かわいい
Yuri ユリ (人の名前) Aya アヤ (人の名前) Kenji ケンジ (人の名前)

大問4 問4 (評価の観点：思考・判断・表現)

【問題の概要】

紹介カードを読み、会話を聞いて、Does Kenji work at a restaurant? という質問に対する適切な答えを3語の英語で書く

【出題の趣旨】

紹介カードをもとに、日常的な話題についてのまとまったやり取りを聞き、話の概要を捉えて、内容の要点を適切に把握することができる

(正答例)

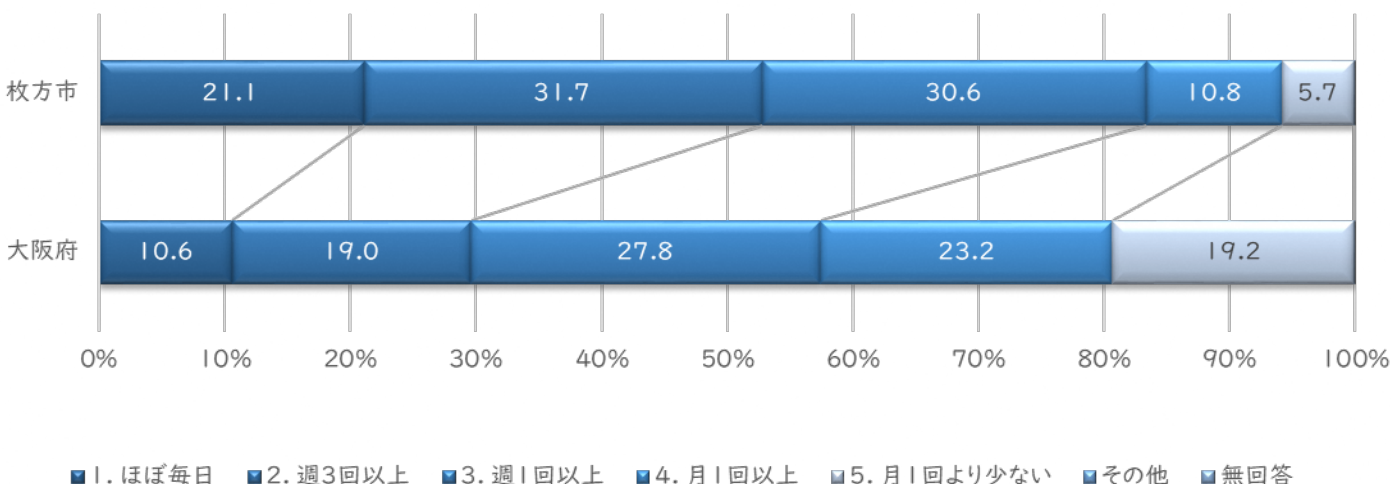
Yes, he does.

令和5年度 中学生チャレンジテストの結果 <質問紙調査（1年）>

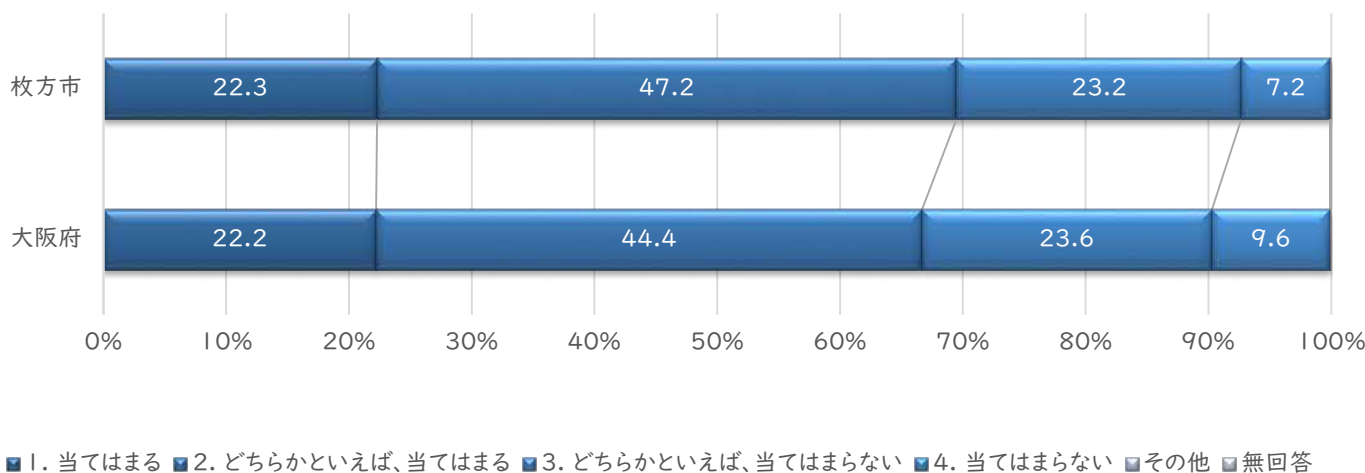
アンケート結果

★特に望ましい状況にある項目（府比+5P以上） ○:望ましい状況にある項目（府比+2.5P以上）

★授業中、PC・タブレットを使って、学級の友だちと意見を交換する場面はどれくらいありますか。



○授業中、思考ツールを使うなどして、自分の考えを整理したりまとめたりする場面がある。



ICT機器を活用した学習や自分の考えを整理したりまとめたりすることに関する項目で、**大阪府の平均を上回る**結果となりました。今後も、ICT機器を効果的に活用しながら、個に応じた学習活動・学習支援の充実を図っていきます。

枚方市が大切にしている5つのCの視点（非認知能力の育成）

枚方市では、学習指導要領が示す、これからの子どもたちに必要な資質・能力を育成するために、Cから始まる5つの視点を大切にします。1人1台のタブレット端末を活用し、5つのCの視点を意識し、「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」を身につけていきます。

Challenge チャレンジ 挑戦

学校生活の中で、課題を解決したり、目的を達成したりするために、困難な問題や未経験のこと等に積極的に取り組みます。また、自分自身で新たな課題を発見します。

問題発見
問題解決



家庭学習
学習習慣

粘り強さ
積極性

Communication コミュニケーション 意思伝達

相手の立場を意識しながら、自分の考えを相手にわかりやすく、効果的に伝えます。また、相手の意見や考えを正しく理解するために聴きます。

発表
プレゼン
テーション



遠隔授業
オンライン

対話
議論
意見交流

Collaboration コラボレーション 協働

課題を解決したり目的を達成したりするために、自分と異なる考えを持つ人を尊重し、認め合いながら協力して取り組みます。

多様な
考えの尊重



連携
協働制作

Creativity クリエイティビティ 創造

課題や目的を解決するための柔軟なアイデアを表現します。また、アイデアを相手と共有することで、より深まりのあるアイデアを創り出します。

創造



表現
制作

アイデア
の共有

Critical thinking クリティカルシンキング 思考・判断

物事を多面的な視点からとらえながら、調べた内容や相手の意見などの情報を正しく判断するために、その理由や事実に矛盾がないかどうかについて、自ら考え、分析し、判断します。

批判的
思考



情報分析
判断

枚方版ICT教育モデル



大阪府教育庁ホームページより

令和5年度中学生チャレンジテストの実施について

- 実施概要
- 実施要領
- 実施にあたってのリーフレット



令和5年度中学生チャレンジテストの問題について

- 問題の内容
- 正答例

